



2026年5月15日

各 位

会社名 株式会社電算
代表者名 代表取締役社長 轟 一太
(コード番号：3640 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 穂川 尚実
TEL. 026-224-6666

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は2026年5月15日開催の取締役会において、下記のとおり2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当社は会社法第459条第1項各号に掲げる事項を取締役会決議により行うことができる旨を定款に定めております。

記

1. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年1月30日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	2026年3月31日	2025年3月31日
1株当たり配当金	123円00銭 (普通配当 63円00銭) (記念配当 60円00銭)	123円00銭 (普通配当 63円00銭) (記念配当 60円00銭)	20円00銭
配当金総額	682,608千円	—	116,209千円
効力発生日	2026年6月11日	—	2025年6月11日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつに位置付けたうえで、経営体質の強化と持続的な成長のための戦略投資及び毎期の業績に基づき、安定性と継続性に配慮しながら、中間配当及び期末配当の年2回の配当を実施することを基本方針としております。2026年3月期の期末配当金につきましては、2026年3月に創立60周年を迎えたことによる記念配当の実施ならびに売上高及び各利益ともに過去最高の業績となったことなどを考慮して、剰余金の配当を1株当たり123円といたしました。

なお、2025年12月8日に、1株につき17円の間配当を実施しておりますので、年間配当金は1株につき140円となります。

【ご参考】年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想 (2027年3月期)	30円00銭	70円00銭	100円00銭
当期実績 (2026年3月期)	17円00銭	123円00銭 (普通配当 63円00銭) (記念配当 60円00銭)	140円00銭
前期実績 (2025年3月期)	17円00銭	20円00銭	37円00銭

(注1) 2027年3月期の配当配分に関する基本方針

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつに位置付けたうえで、経営体質の強化と持続的な成長のための戦略投資及び毎期の業績などを総合的に勘案し、累進配当^{※1}を継続的に実施するとともに、中間配当及び期末配当の年2回の配当を基本方針としている。また、株主資本配当率(DOE)^{※2}を指標とし、3.0%を目安としている。

(※1) 原則として減配せず、配当単価の維持もしくは増配を行う配当政策のこと

(※2) $DOE = \text{配当総額} \div \text{株主資本 (自己資本)}$

(注2) 2027年3月期の配当予想については、当社の財政状態、2027年3月期の業績予想、安定的な累進配当の実現及びDOE3.0%目安等を総合的に勘案して、上記のとおりとしております。

以上